

保有設備の更新意向について

(第 108 回京都市中小企業経営動向実態調査付帯調査)

市内中小企業の経営実態, 経営動向などを把握するため, 四半期ごとに郵送によるアンケート調査として実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の「付帯調査」(保有設備の更新意向について)の結果がまとまりましたので報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し, 経済行政に反映させる。
- ・調査時点 平成 25 年 9 月
- ・調査方法 郵送アンケート
- ・回収状況 製造業 376 社, 非製造業 424 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。
484 社が回答 (回収率 60.5%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	227 (46.9)	非製造業	257 (53.1)
西 陣	24 (5.0)	卸 売	59 (12.2)
染 色	32 (6.6)	小 売	54 (11.2)
印 刷	28 (5.8)	情 報 通 信	23 (4.8)
窯 業	14 (2.9)	飲 食 ・ 宿 泊	32 (6.6)
化 学	20 (4.1)	サ ー ビ ス	48 (9.9)
金 属	20 (4.1)	建 設	41 (8.5)
機 械	21 (4.3)	不 明	0 (0.0)
その他の製造	68 (14.0)	合 計	484 (100.0)

➤ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/30-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

1	主な設備の保有期間について	1
2	3年以内の設備更新予定について	5
3	過去10年以上更新していない理由	7
4	過去10年以上更新していない設備を保有している影響	8
5	新規事業への参入の検討状況	9
6	新規事業への参入に当たっての設備投資計画	11
	参考 業種別, 目的別集計	12

注1：設備の定義について

- この調査報告書において、設備とは、工場での生産設備や店舗での販売設備であり、建物や自動車、消耗品は含まない。

注2：「参考 業種別, 目的別集計」の各表について

- 網掛けは、各選択肢の中で最も比率が高い選択肢を示す。
- 「観光」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

1 主な設備の保有期間について

各企業が現在保有している設備の保有期間について尋ねたところ、20年以上の設備が27.6%と最も比率が高く、続いて5年～10年未満が19.4%、10年～15年未満が14.5%、3年未満が14.0%、15年～20年未満13.5%、3年～5年未満11.1%となった。(図1-1)

製造業では、20年以上が32.3%と最も比率が高く、業種別でも8業種中5業種で20年以上が最も比率が高い結果となった。ただし、印刷に関しては、3年未満が43.4%と最も比率が高く、10年未満を合わせると91.7%と他業種に比べて保有期間が短い。(図1-3, P12「参考 業種別 目的別集計」表1)

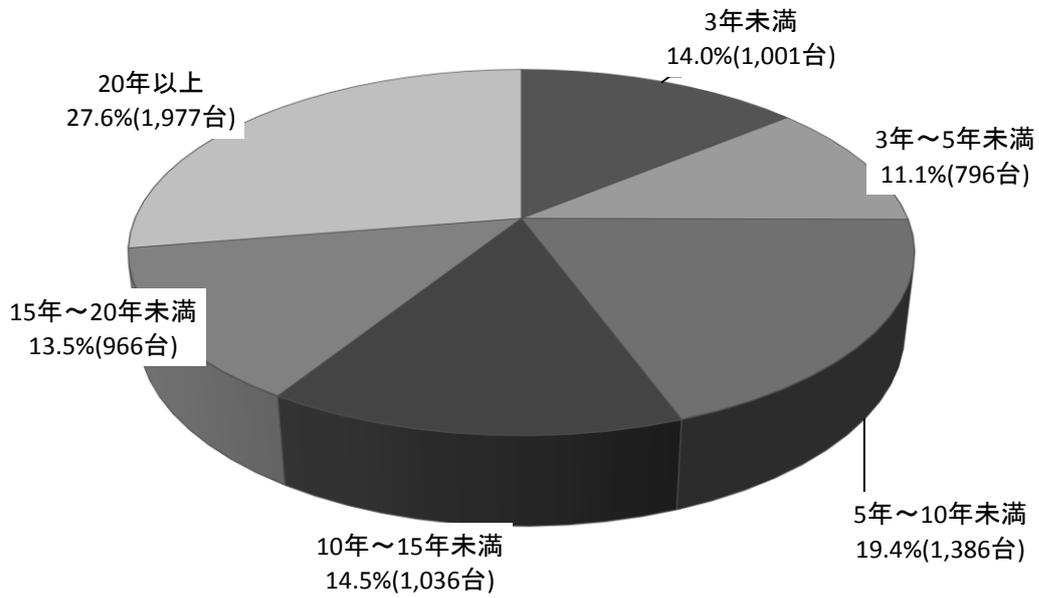
また非製造業では、5年～10年未満が30.3%と最も比率が高く、続いて3年未満が18.5%、3年～5年未満が14.8%となっており、製造業に比べて保有期間が短い。特に、情報通信では10年未満が93.9%を占めており、設備の新規開発等が活発に行われ、機器の更新頻度が高いことがうかがえる。一方、建設では10年以上が67.0%を占め、中でも20年以上が29.9%と最も比率が高い。(図1-5, P12「参考 業種別, 目的別集計」表1)

耐用年数を超えて使用している比率は、全業種で38.7%となった。(図1-2)

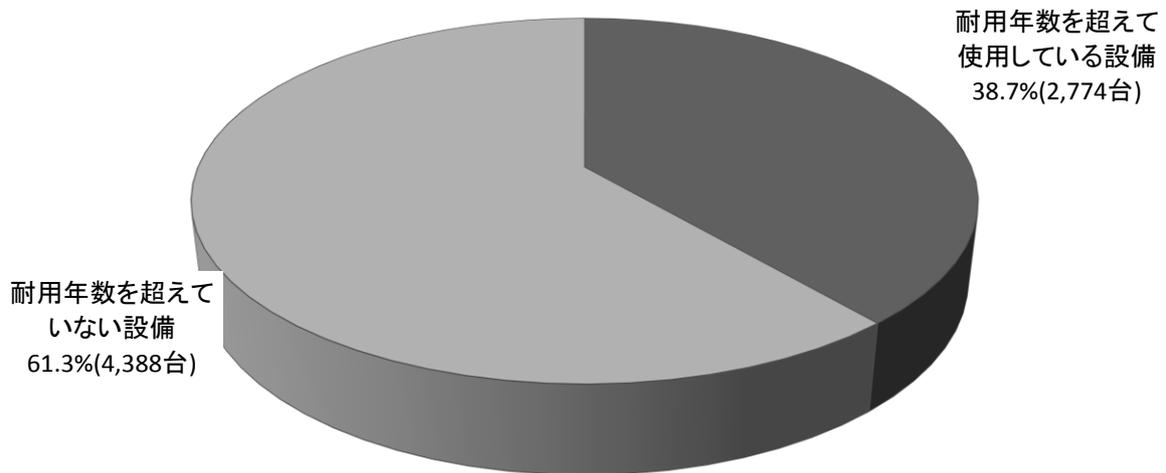
製造業では、全体で43.3%、業種別では、金属が65.0%、西陣が59.6%と過半数を超えている。一方、印刷は8.5%と業種全体で最も低い。(図1-4, P12「参考, 業種別 目的別集計」表1)

また非製造業では、24.0%、業種別では、建設が43.3%、卸売が36.5%、サービス21.4%となっている。過半数を超えている業種はなく、製造業に比べて耐用年数内での更新が進んでいる。(図1-6, P12「参考 業種別 目的別集計」表1)

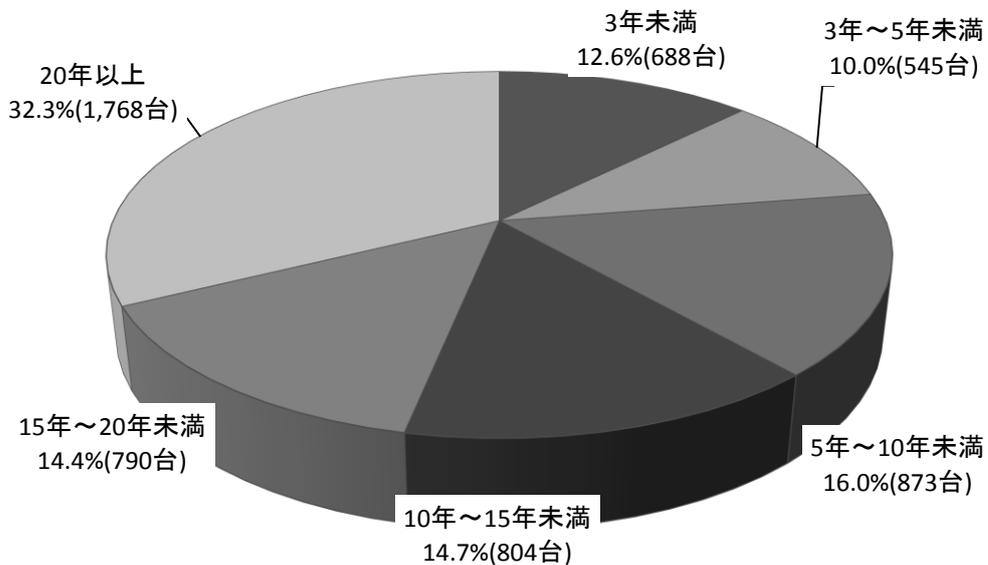
・ 図 1-1 設備の保有期間（全業種）



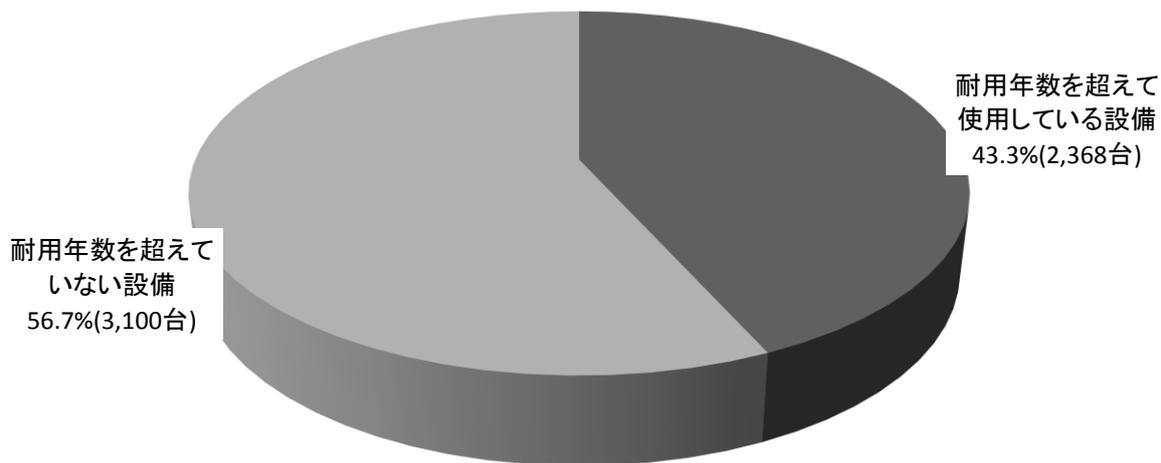
・ 図 1-2 耐用年数を超えて使用している設備（全業種）



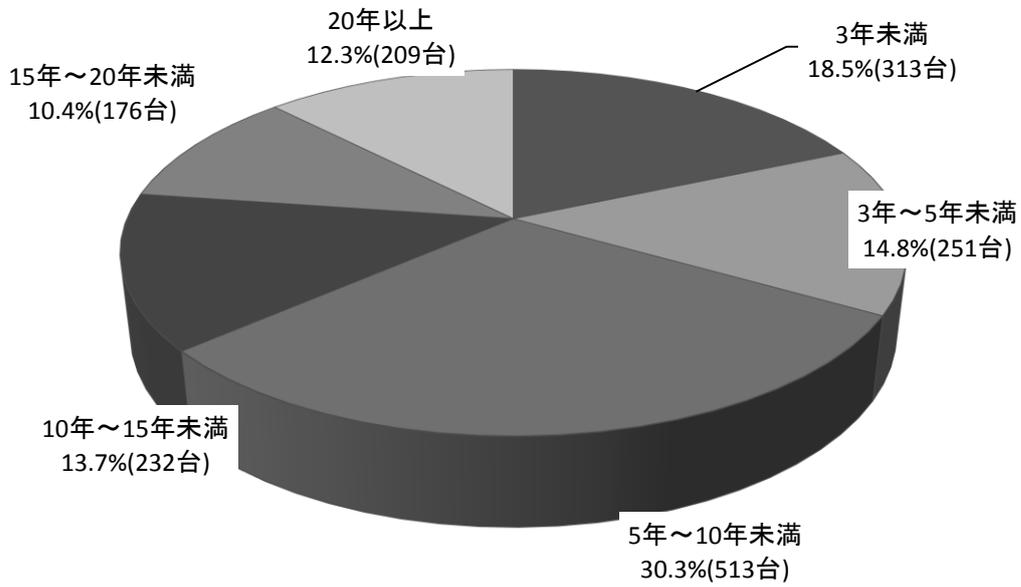
・ 図 1-3 設備の保有期間（製造業）



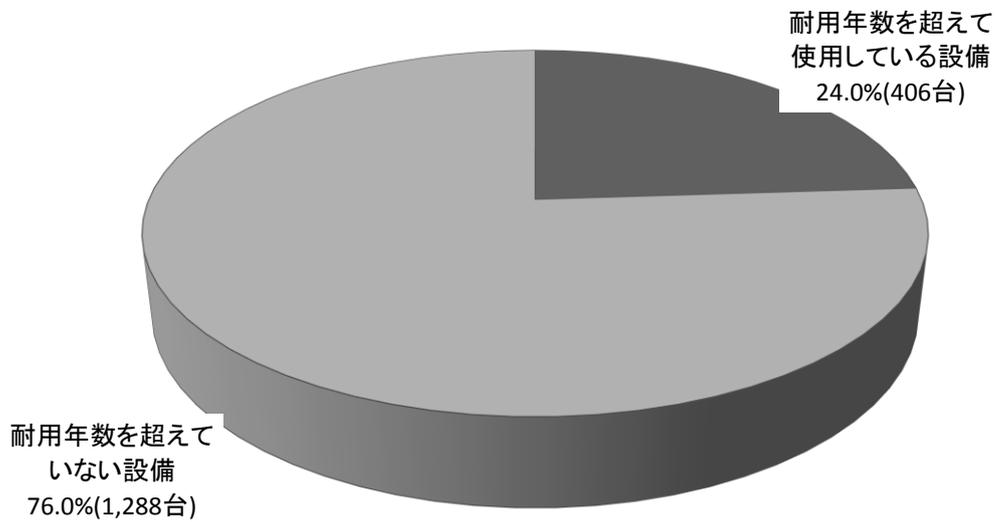
・ 図 1-4 耐用年数を超えて使用している設備（製造業）



・ 図 1-5 設備の保有期間 (非製造業)



・ 図 1-6 耐用年数を超えて使用している設備 (非製造業)



2 3年以内の設備更新予定について

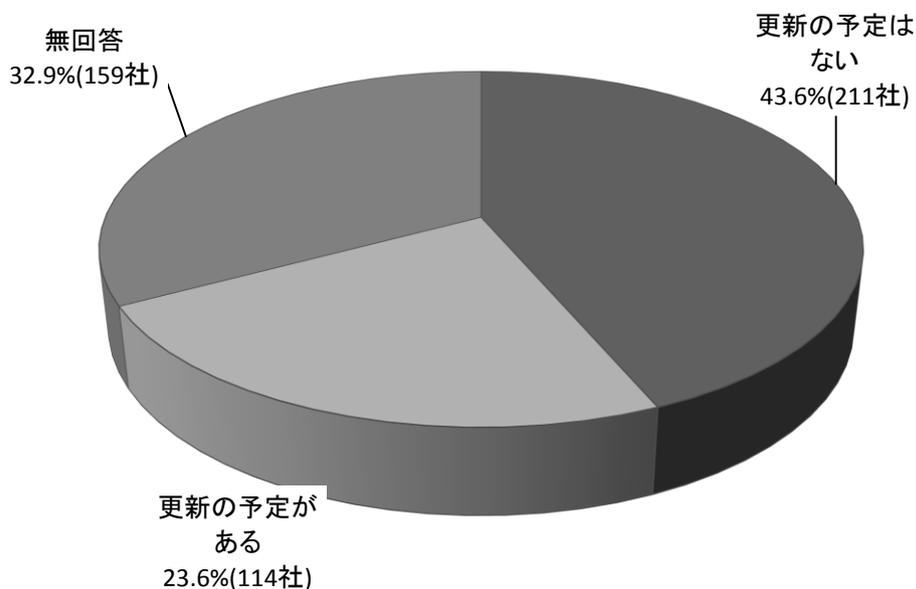
現在保有している設備について、3年以内に更新の予定があるか尋ねたところ、「更新の予定がある」が23.6%（114社）、「更新の予定はない」が43.6%（211社）、「無回答」が32.9%（159社）となった。（図2-1）

製造業で、「更新の予定がある」と回答した比率は30.0%（68社）、業種別で見ると、一番比率が高かったのは、化学50.0%（10社）、続いて金属40.0%（8社）、印刷35.7%（10社）、機械33.3%（7社）、その他の製造30.9%（21社）となった。

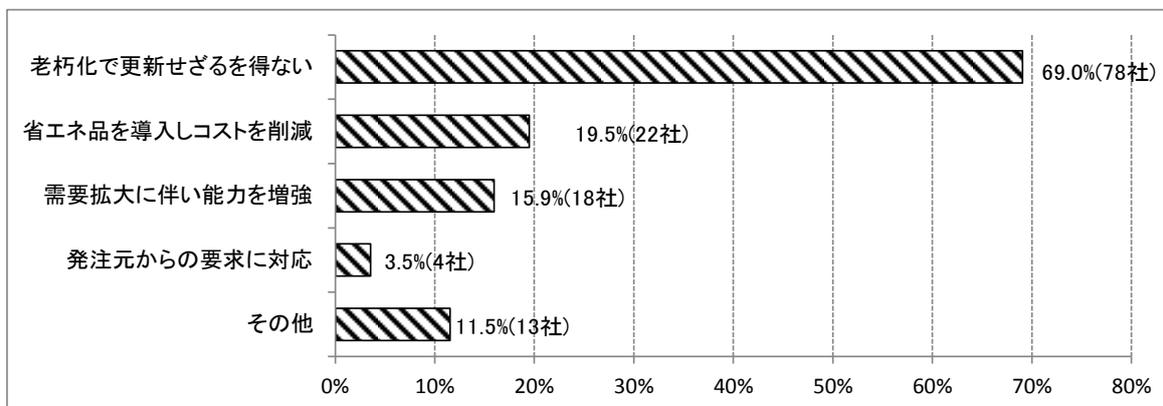
一方、非製造業では、「更新の予定がある」と回答した比率は17.9%（46社）と、製造業に比べるとやや低い結果となった。業種別で見ると、最も比率が高かったのは、飲食・宿泊31.3%（10社）、続いて情報通信26.1%（6社）、小売18.5%（10社）、サービス16.7%（8社）、建設14.6%（6社）となった。（P12「参考 業種別、目的別集計」表2-1）

3年以内に更新の予定がある理由は、「老朽化で更新せざるを得ない」が69.0%（78社）、続いて「省エネ品を導入しコスト削減」が19.5%（22社）、「需要拡大に伴い能力の増強」が15.9%（18社）となった。その他の意見としては、「新工法・技術開発に伴う新機種導入」（南区／金属）、「更新時期がきたら順次計画的に実施」（左京区／印刷）などがあった。（図2-2、P12「参考 業種別、目的別集計」表2-2）

・ 図2-1 3年以内に更新の予定がある企業



・ 図 2-2 3年以内に更新の予定がある企業のその理由



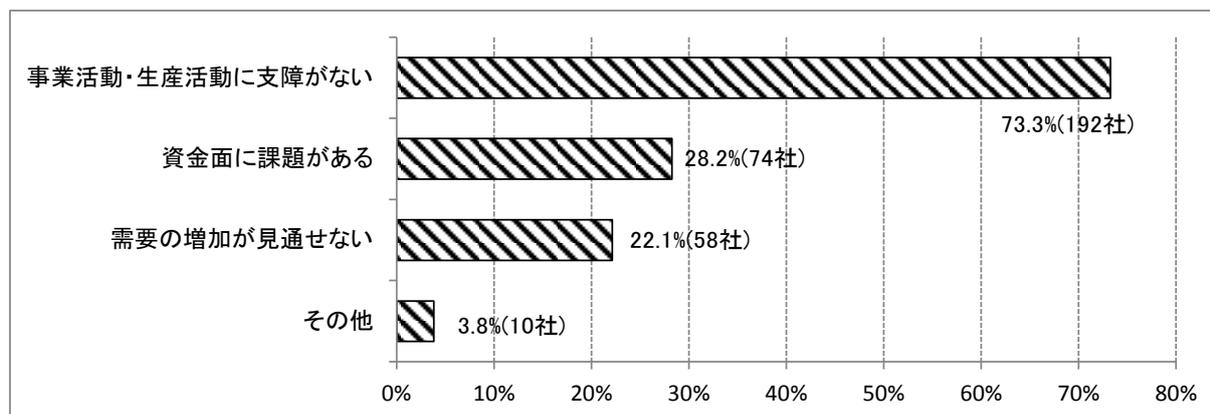
注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

3 過去10年以上更新していない理由

保有期間が10年を超えて使用している設備を保有している企業に、過去10年以上更新していない理由を尋ねたところ、「事業活動・生産活動に支障がない」が73.3%（192社）と最も比率が高く、続いて「資金面に課題がある」28.2%（74社）、「需要の増加が見通せない」22.1%（58社）となった。その他の意見としては、「故障したら考える」（東山区／窯業）、「使用できる限りは使用する」（伏見区／金属）など、ある程度の不具合を抱えながらも、可能な限り長期間使用し経費節減しようとしていることがうかがえる。

（図3-1、P13「参考 業種別、目的別集計」表3）

・ 図3-1 過去10年以上更新していない理由

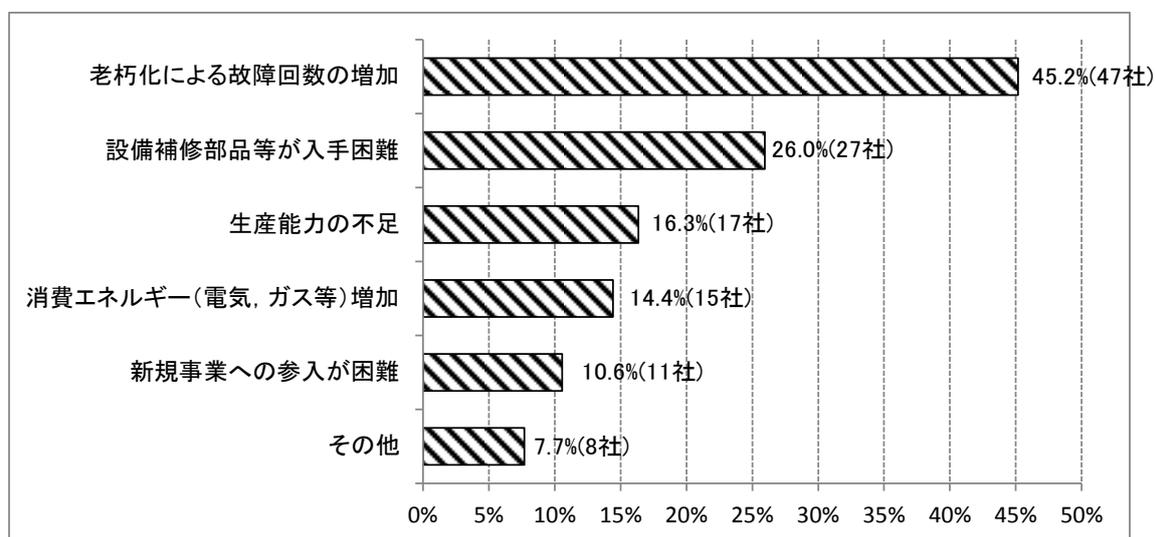


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

4 過去10年以上更新していない設備を保有している影響

過去10年以上更新していない設備を保有している企業のうち、その理由が資金面に課題がある、または需要の増加が見通せない等と回答した企業に、その影響について尋ねたところ、「老朽化による故障回数の増加」が45.2%（47社）で最も比率が高く、不具合を抱えながらも使い続けている状況がうかがえる。さらに、「設備補修部品等が入手困難」が26.0%（27社）と高く、保有期間の長期化が修理部品の入手を困難にし、その結果事業活動に影響が生じている。その他の意見としては、「生産効率・品質への影響」（山科区/その他製造）などがあげられた。（図4-1、P13「参考 業種別、目的別集計」表4）

・ 図4-1 過去10年以上更新していない設備を保有している影響



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

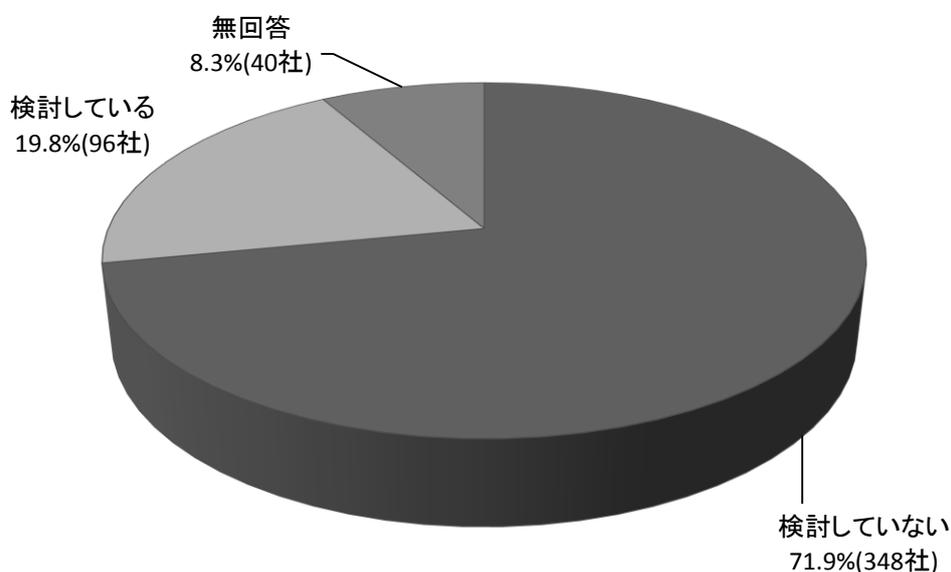
5 新規事業への参入の検討状況

新規事業への参入の検討状況について尋ねたところ、「検討していない」が71.9% (348社)、「検討している」が19.8% (96社)と、検討している企業は約2割にとどまった。「検討している」の比率が高い業種は、機械38.1% (8社)、西陣33.3% (8社)、化学30.0% (6社)の順となり、製造業全体の26.4% (60社)が、非製造業全体の14.0% (36社)を上回った。(図5-1, P13「参考 業種別, 目的別集計」表5-1)

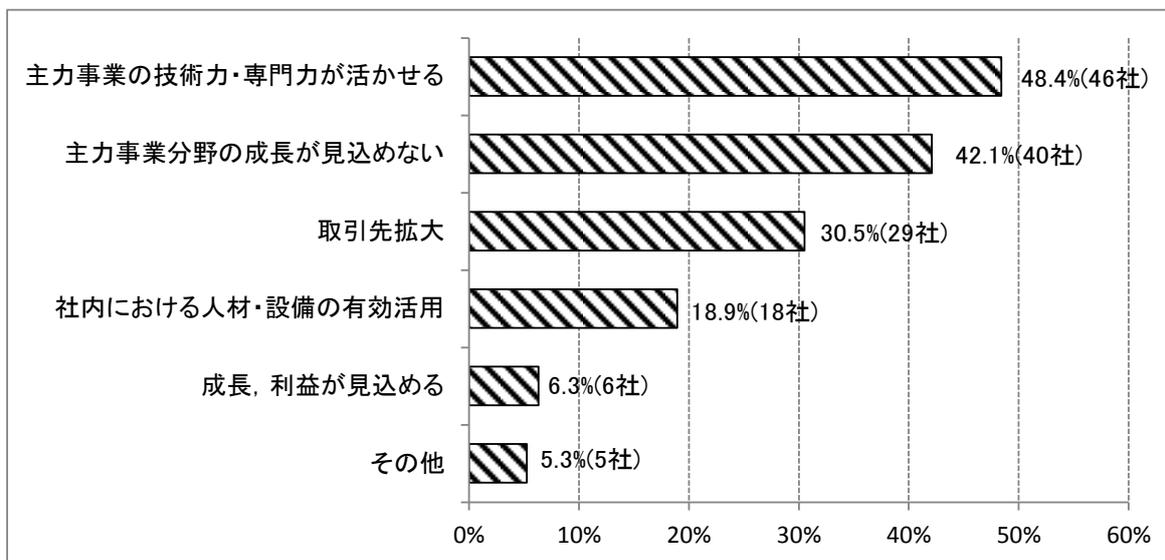
新規事業の内容については、「食品関連」(南区/機械)、「食品用材料」(下京区/その他製造)、「IT関連」(上京区/卸売)、「LED」(下京区/建設)、「電子書籍」(左京区/印刷)、「植物工場」(下京区/情報通信)、「ネット販売」(中京区/染色)、「介護事業」(左京区/その他製造)などの回答があった。

新規参入に取り組む理由としては、「主力事業の技術力・専門力が活かせる」が48.4% (46社)と最も比率が高く、「主力事業分野の成長が見込めない」が42.1% (40社)、「取引先拡大」が30.5% (29社)と続いた。一方で、「成長、利益が見込める」は製造業で10.0% (6社)、非製造業では回答なしと低く、既存技術を生かして、少しでも新たな市場を獲得し、経営改善に結び付けようとしていることがうかがえる。(図5-2, P14「参考 業種別, 目的別集計」表5-2)

・ 図5-1 新規事業への参入の検討状況



・ 図 5-2 新規事業への参入に取り組む理由



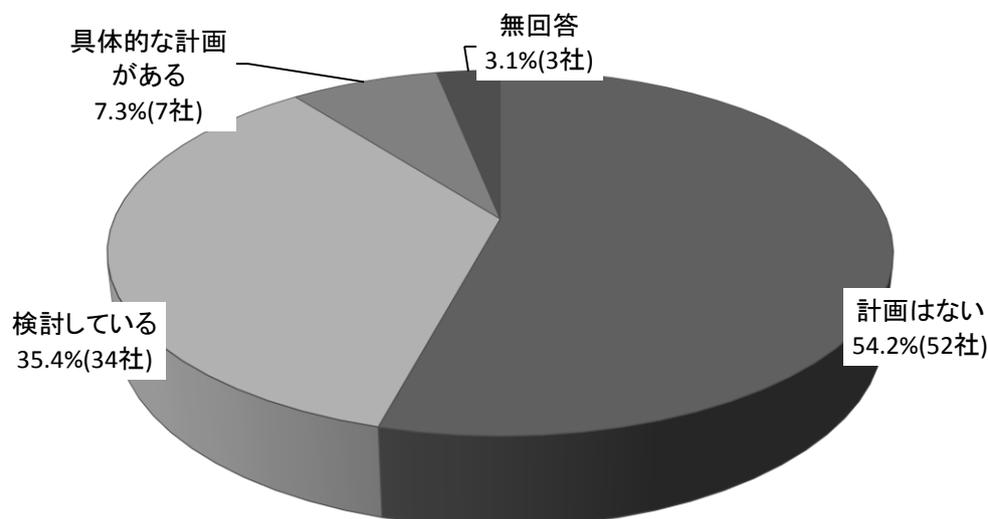
注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

6 新規事業への参入に当たっての設備投資計画

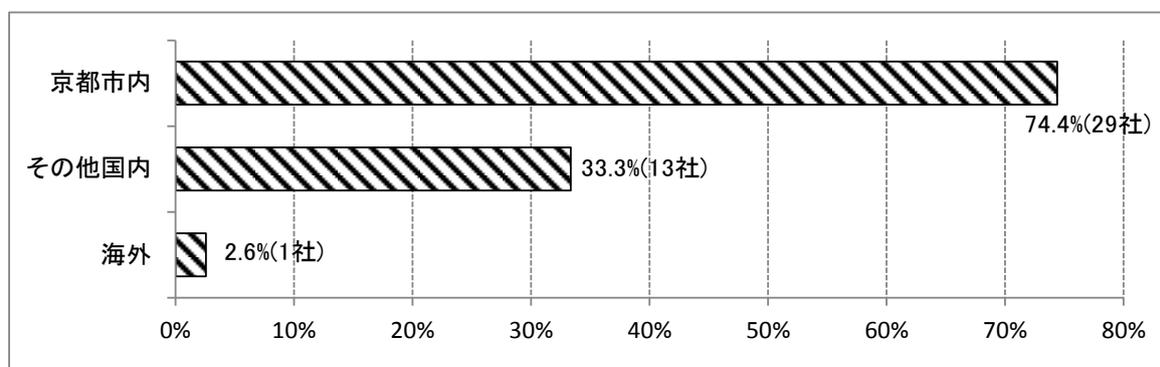
新規事業の参入を検討していると回答した 96 社に、新規事業への参入に当たっての、設備投資計画の有無について尋ねたところ、「具体的な計画がある」と「検討している」を合わせて 42.7% (41 社) となり、約 4 割の企業が設備投資に前向きな意向を示している。業種別では、化学、小売、サービスが「検討している」の比率が最も高い結果となった。(図 5-3, P14「参考 業種別, 目的別集計」表 5-3)

設備投資を計画している場所は、京都市内が 74.4%(29 社)、その他国内 33.3% (13 社)、海外 2.6% (1 社) となった。(図 5-4, P14「参考 業種別, 目的別集計」表 5-4)

・ 図 5-3 新規事業への参入に当たり、設備投資の計画・検討について



・ 図 5-4 新規事業への参入に当たっての設備投資の計画・検討場所について



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が 100%を超える

参考 業種別, 目的別集計

注記: 各表について

- ・ 網掛けは, 各選択肢の中で最も比率が高い選択肢を示す。
- ・ 「観光」とは, 観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 主な設備の保有期間について

・表1 設備の保有期間

	全体	製造業										非製造業							観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計		
3年未満	1001 14.0%	0 0.0%	4 2.2%	356 43.4%	110 7.3%	15 5.9%	95 7.2%	25 6.9%	83 9.6%	688 12.6%	141 28.1%	62 13.4%	54 47.4%	14 8.1%	34 9.8%	8 8.2%	313 18.5%	6 3.9%	
3年～5年未満	796 11.1%	0 0.0%	6 3.3%	184 22.4%	180 12.0%	16 6.3%	48 3.6%	27 7.4%	84 9.7%	545 10.0%	63 12.6%	95 20.5%	27 23.7%	19 11.0%	43 12.4%	4 4.1%	251 14.8%	30 19.7%	
5年～10年未満	1386 19.4%	1 0.6%	11 6.0%	213 25.9%	230 15.4%	51 20.0%	121 9.2%	80 22.0%	166 19.2%	873 16.0%	115 23.0%	138 29.8%	26 22.8%	43 24.9%	171 49.4%	20 20.6%	513 30.3%	10 6.6%	
10年～15年未満	1036 14.5%	9 5.4%	25 13.6%	45 5.5%	272 18.2%	86 33.7%	111 8.4%	49 13.5%	207 23.9%	804 14.7%	46 9.2%	73 15.8%	7 6.1%	44 25.4%	42 12.1%	20 20.6%	232 13.7%	57 37.5%	
15年～20年未満	966 13.5%	16 9.6%	33 17.9%	17 2.1%	314 21.0%	21 8.2%	199 15.1%	68 18.7%	122 14.1%	790 14.4%	59 11.8%	63 13.6%	0 0.0%	30 17.3%	8 2.3%	16 16.5%	176 10.4%	16 10.5%	
20年以上	1977 27.6%	140 84.3%	105 57.1%	6 0.7%	392 26.2%	66 25.9%	742 56.4%	114 31.4%	203 23.5%	1768 32.3%	77 15.4%	32 6.9%	0 0.0%	23 13.3%	48 13.9%	29 29.9%	209 12.3%	33 21.7%	
(回答台数)	7162	166	184	821	1498	255	1316	363	865	5468	501	463	114	173	346	97	1694	152	
耐用年数を超えて使用	2774 38.7%	99 59.6%	69 37.5%	70 8.5%	584 39.0%	130 51.0%	855 65.0%	180 49.6%	381 44.0%	2368 43.3%	183 36.5%	51 11.0%	22 19.3%	34 19.7%	74 21.4%	42 43.3%	406 24.0%	22 14.5%	

(2) 3年以内の設備更新予定について

・表2-1 3年以内に更新の予定がある企業

	全体	製造業										非製造業							観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計		
更新の予定はない	211 43.6%	13 54.2%	23 71.9%	11 39.3%	9 64.3%	9 45.0%	11 55.0%	12 57.1%	37 54.4%	125 55.1%	14 23.7%	24 44.4%	4 17.4%	15 46.9%	17 35.4%	12 29.3%	86 33.5%	16 40.0%	
更新の予定がある	114 23.6%	5 20.8%	4 12.5%	10 35.7%	3 21.4%	10 50.0%	8 40.0%	7 33.3%	21 30.9%	68 30.0%	6 10.2%	10 18.5%	6 26.1%	10 31.3%	8 16.7%	6 14.6%	46 17.9%	11 27.5%	
無回答	159 32.9%	6 25.0%	5 15.6%	7 25.0%	2 14.3%	1 5.0%	1 5.0%	2 9.5%	10 14.7%	34 15.0%	39 66.1%	20 37.0%	13 56.5%	7 21.9%	23 47.9%	23 56.1%	125 48.6%	13 32.5%	
(回答企業数)	484	24	32	28	14	20	20	21	68	227	59	54	23	32	48	41	257	40	

・表2-2 3年以内に更新の予定がある企業のその理由

	全体	製造業										非製造業							観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計		
老朽化で更新せざるを得ない	78 69.0%	3 75.0%	3 75.0%	4 40.0%	2 66.7%	7 70.0%	5 62.5%	4 57.1%	16 76.2%	44 65.7%	3 50.0%	9 90.0%	5 83.3%	7 70.0%	5 62.5%	5 83.3%	34 73.9%	8 72.7%	
需要拡大に伴い能力を強化	18 15.9%	0 0.0%	1 25.0%	4 40.0%	1 33.3%	2 20.0%	0 0.0%	2 28.6%	3 14.3%	13 19.4%	1 16.7%	1 10.0%	1 16.7%	0 0.0%	1 12.5%	1 16.7%	5 10.9%	1 9.1%	
省エネ品を導入しコストを削減	22 19.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%	1 12.5%	4 57.1%	6 28.6%	14 20.9%	1 16.7%	2 20.0%	0 0.0%	4 40.0%	1 12.5%	0 0.0%	8 17.4%	3 27.3%	
発注元からの要求に対応	4 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	2 4.3%	0 0.0%	
その他	13 11.5%	1 25.0%	1 25.0%	3 30.0%	0 0.0%	1 10.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	9 13.4%	1 16.7%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 12.5%	0 0.0%	4 8.7%	1 9.1%	
(回答企業数)	113	4	4	10	3	10	8	7	21	67	6	10	6	10	8	6	46	11	
無回答	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	

(3) 過去10年以上更新していない理由について

・表3 過去10年以上更新していない理由

	全体	製造業										非製造業						観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計	
事業活動・生産活動に支障がない	192 73.3%	13 72.2%	22 75.9%	7 46.7%	9 75.0%	13 72.2%	12 66.7%	14 87.5%	37 72.5%	127 71.8%	11 84.6%	21 72.4%	2 100.0%	15 78.9%	8 66.7%	8 80.0%	65 76.5%	16 72.7%
資金面に課題がある	74 28.2%	3 16.7%	6 20.7%	5 33.3%	2 16.7%	4 22.2%	5 27.8%	7 43.8%	13 25.5%	45 25.4%	1 7.7%	14 48.3%	0 0.0%	8 42.1%	4 33.3%	2 20.0%	29 34.1%	9 40.9%
需要の増加が見通せない	58 22.1%	5 27.8%	8 27.6%	5 33.3%	7 58.3%	5 27.8%	6 33.3%	1 6.3%	11 21.6%	48 27.1%	2 15.4%	2 6.9%	0 0.0%	3 15.8%	3 25.0%	0 0.0%	10 11.8%	4 18.2%
その他	10 3.8%	1 5.6%	0 0.0%	1 6.7%	1 8.3%	2 11.1%	2 11.1%	1 6.3%	0 0.0%	8 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 10.0%	2 2.4%	0 0.0%
(回答企業数)	262	18	29	15	12	18	18	16	51	177	13	29	2	19	12	10	85	22

(4) 過去10年以上更新していない設備を保有している影響について

・表4 過去10年以上更新していない設備を保有している影響

	全体	製造業										非製造業						観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計	
老朽化による故障回数の増加	47 45.2%	5 71.4%	9 81.8%	5 55.6%	1 25.0%	0 0.0%	1 12.5%	4 50.0%	10 50.0%	35 48.6%	1 100.0%	3 25.0%	0 0.0%	4 40.0%	4 66.7%	0 0.0%	12 37.5%	4 44.4%
消費エネルギー(電気、ガス等)増加	15 14.4%	1 14.3%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 25.0%	5 25.0%	10 13.9%	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 15.6%	1 11.1%
生産能力の不足	17 16.3%	1 14.3%	1 9.1%	4 44.4%	2 50.0%	1 20.0%	1 12.5%	2 25.0%	4 20.0%	16 22.2%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%
設備補修部品等が入手困難	27 26.0%	4 57.1%	2 18.2%	4 44.4%	1 25.0%	0 0.0%	2 25.0%	3 37.5%	5 25.0%	21 29.2%	1 100.0%	2 16.7%	0 0.0%	1 10.0%	2 33.3%	0 0.0%	6 18.8%	4 44.4%
新規事業への参入が困難	11 10.6%	1 14.3%	1 9.1%	1 11.1%	1 25.0%	2 40.0%	1 12.5%	0 0.0%	4 20.0%	11 15.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	8 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 20.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 10.0%	6 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 6.3%	1 11.1%
(回答企業数)	104	7	11	9	4	5	8	8	20	72	1	12	0	10	6	3	32	9
無回答	15	0	2	0	3	3	2	0	1	11	1	3	0	0	0	0	4	2

(5) 新規事業への参入の検討状況について

・表5-1 新規事業への参入の検討状況

	全体	製造業										非製造業						観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計	
検討していない	348 71.9%	13 54.2%	24 75.0%	15 53.6%	11 78.6%	13 65.0%	15 75.0%	12 57.1%	48 70.6%	151 66.5%	40 67.8%	43 79.6%	18 78.3%	26 81.3%	34 70.8%	36 87.8%	197 76.7%	29 72.5%
検討している	96 19.8%	8 33.3%	7 21.9%	9 32.1%	7 7.1%	6 30.0%	4 20.0%	8 38.1%	17 25.0%	60 26.4%	11 18.6%	7 13.0%	4 17.4%	2 6.3%	8 16.7%	4 9.8%	36 14.0%	6 15.0%
無回答	40 8.3%	3 12.5%	1 3.1%	4 14.3%	2 14.3%	1 5.0%	1 5.0%	1 4.8%	3 4.4%	16 7.0%	8 13.6%	4 7.4%	1 4.3%	4 12.5%	6 12.5%	1 2.4%	24 9.3%	5 12.5%
(回答企業数)	484	24	32	28	14	20	20	21	68	227	59	54	23	32	48	41	257	40

・表5-2 新規参入に取り組む理由

	全体	製造業										非製造業							観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計		
成長、利益が見込める	6 6.3%	2 25.0%	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	
主力事業の技術力 専門力が活かせる	46 48.4%	2 25.0%	6 85.7%	5 55.6%	1 100.0%	2 33.3%	1 25.0%	6 75.0%	12 70.6%	35 58.3%	2 18.2%	1 14.3%	2 66.7%	0 0.0%	5 62.5%	1 25.0%	11 31.4%	3 50.0%	
主力事業分野の成長が 見込めない	40 42.1%	5 62.5%	4 57.1%	6 66.7%	0 0.0%	3 50.0%	3 75.0%	1 12.5%	8 47.1%	30 50.0%	5 45.5%	1 14.3%	0 0.0%	1 50.0%	2 25.0%	1 28.6%	10 28.6%	2 33.3%	
社内における人材・設備 の有効活用	18 18.9%	1 12.5%	1 14.3%	6 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 12.5%	3 17.6%	13 21.7%	1 9.1%	1 14.3%	1 33.3%	1 50.0%	1 12.5%	0 0.0%	5 14.3%	0 0.0%	
取引先拡大	29 30.5%	1 12.5%	1 14.3%	5 55.6%	1 100.0%	0 0.0%	3 75.0%	5 62.5%	5 29.4%	21 35.0%	6 54.5%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	8 22.9%	1 16.7%	
その他	5 5.3%	1 12.5%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.0%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	1 16.7%	
(回答企業数)	95	8	7	9	1	6	4	8	17	60	11	7	3	2	8	4	35	6	
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	

・表5-3 新規事業への参入に当たり、設備投資の計画・検討について

	全体	製造業										非製造業							観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計		
計画はない	52 54.2%	4 50.0%	5 71.4%	5 55.6%	0 0.0%	2 33.3%	2 50.0%	6 75.0%	9 52.9%	33 55.0%	9 81.8%	2 28.6%	2 50.0%	1 50.0%	3 37.5%	2 50.0%	19 52.8%	4 66.7%	
検討している	34 35.4%	2 25.0%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	3 50.0%	2 50.0%	2 25.0%	6 35.3%	19 31.7%	1 9.1%	4 57.1%	2 50.0%	1 50.0%	5 62.5%	2 50.0%	15 41.7%	1 16.7%	
具体的な計画がある	7 7.3%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 11.8%	5 8.3%	1 9.1%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.6%	1 16.7%	
無回答	3 3.1%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.0%	0 0.0%	0 0.0%							
(回答企業数)	96	8	7	9	1	6	4	8	17	60	11	7	4	2	8	4	36	6	

・表5-4 新規事業への参入に当たり、設備投資の計画・検討場所について

	全体	製造業										非製造業							観光
		西陣	染色	印刷	窯業	化学	金属	機械	その他の製造	計	卸売	小売	情報通信	飲食・宿泊	サービス	建設	計		
京都市内	29 74.4%	2 100.0%	2 100.0%	3 75.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 50.0%	2 100.0%	4 57.1%	16 69.6%	2 100.0%	4 100.0%	1 50.0%	1 100.0%	3 60.0%	2 100.0%	13 81.3%	1 100.0%	
その他国内	13 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	2 100.0%	1 50.0%	3 42.9%	9 39.1%	0 0.0%	1 25.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	4 25.0%	0 0.0%	
海外	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	
(回答企業数)	39	2	2	4	0	4	2	2	7	23	2	4	2	1	5	2	16	1	
無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	